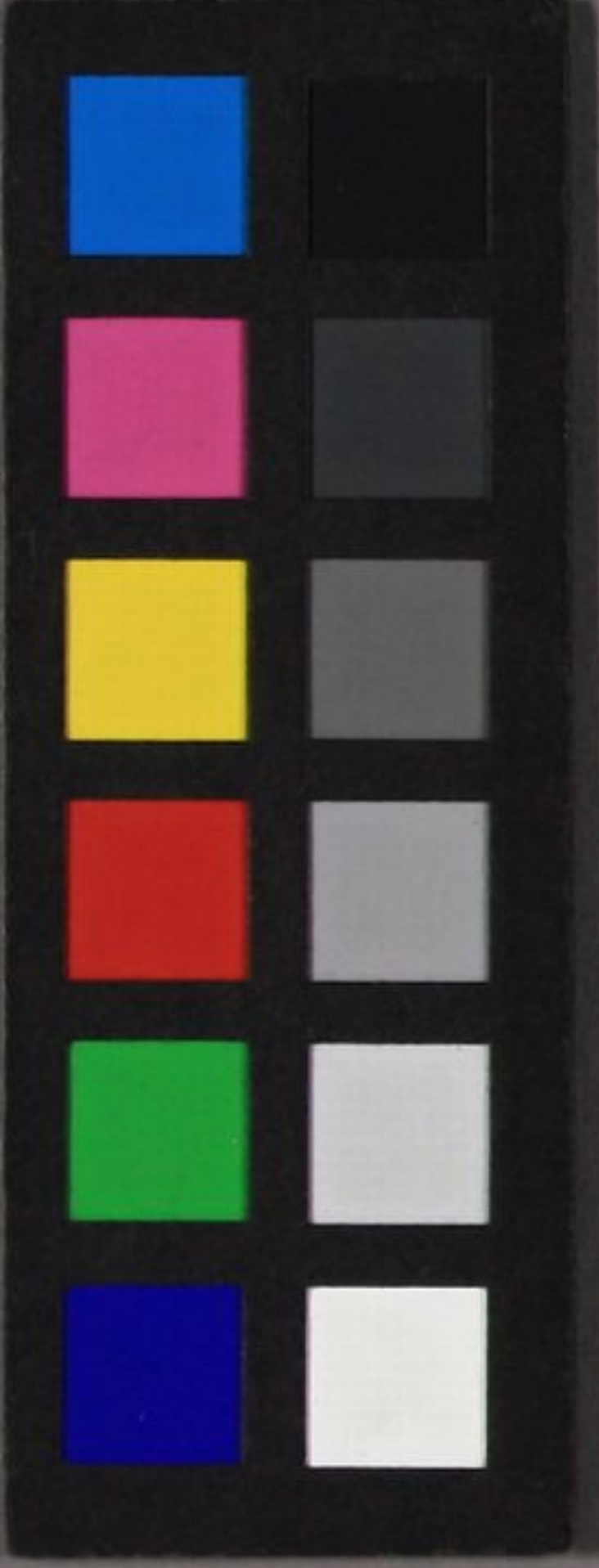


世界商賈往來補遺

全





世界廣

往來補遺

Vertical text in the right margin, likely a library or collection stamp.



五本通商

高玉之基

明治六年五月

六石

Vertical text in the left margin, likely a library or collection stamp.



明洪武
曉聖
...

水量

三百三ト「クレイ」を	「ギール」とおん	乃ち我六々強
四「ギール」を	「バイント」とおん	乃ち我二合六勺強
二「バイント」を	「クオールト」とおん	乃ち我五合五勺強
四「クオールト」を	「ガロン」とおん	乃ち我二升八勺強
三十一「ガロン」半を	「バルレル」とおん	乃ち小樽と云ふ
二「バルレル」を	「ホークレヤ」とおん	乃ち大樽と云ふ

外

バイント



二合六勺強

バルレル

小樽



三十一「ガロン」半

入

クオールト



五合五勺強

ガロン



二升八勺強

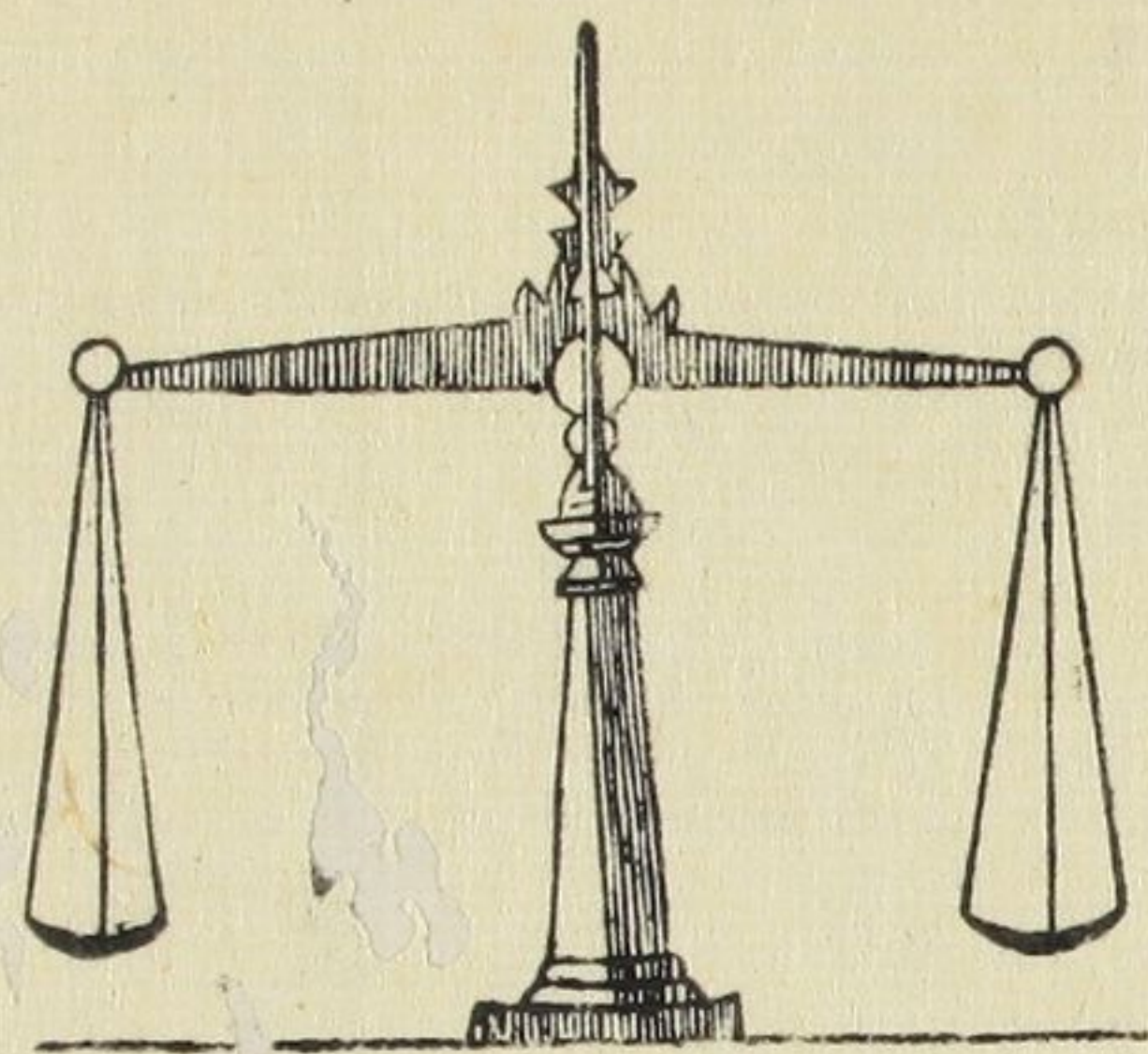
ホークレヤ

大樽



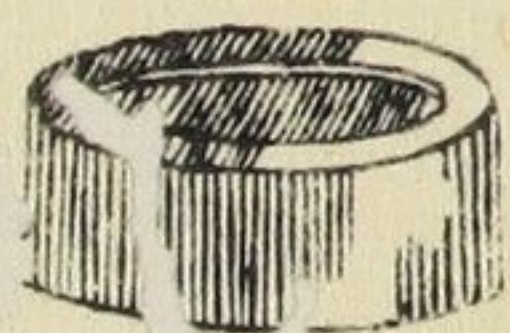
三十一「ガロン」

入



秤

錠



ボント
廿百匁五厘九毛



ヲニス
八匁三厘七毛強



ヲニス
一匁四厘三毛強



スクリル
三分三厘七毛強



グレイ
一厘七毛強

藥量

一 ポント	一 ヲニス	一 トラム	一 スクリル	一 グレイ	
乃 七十二号	乃 ち八号	乃 ち三号	乃 ち廿号		
我 百匁五厘九毛	我 八匁三分三厘七毛強	我 一匁四厘二毛強	我 三分四厘七毛強	我 壹厘七毛強	

○内國郵船より東
京より勢州大坂
及び函館迄諸品
運送の賃銀



乗組人

世界商賣補遺

夫を多法より於て

中より厚意を伴

く多しと虽も先づ

勢州迄 五日
大坂迄 八日半
函館迄 十三日半

又十八以上二十四
人連ふきハ一人分
の五分下け

二十五人以上四十
九人迄ハ七分五厘
下け

五十人以上七十四
人迄ハ一割下ぎ
七十五人以上九十

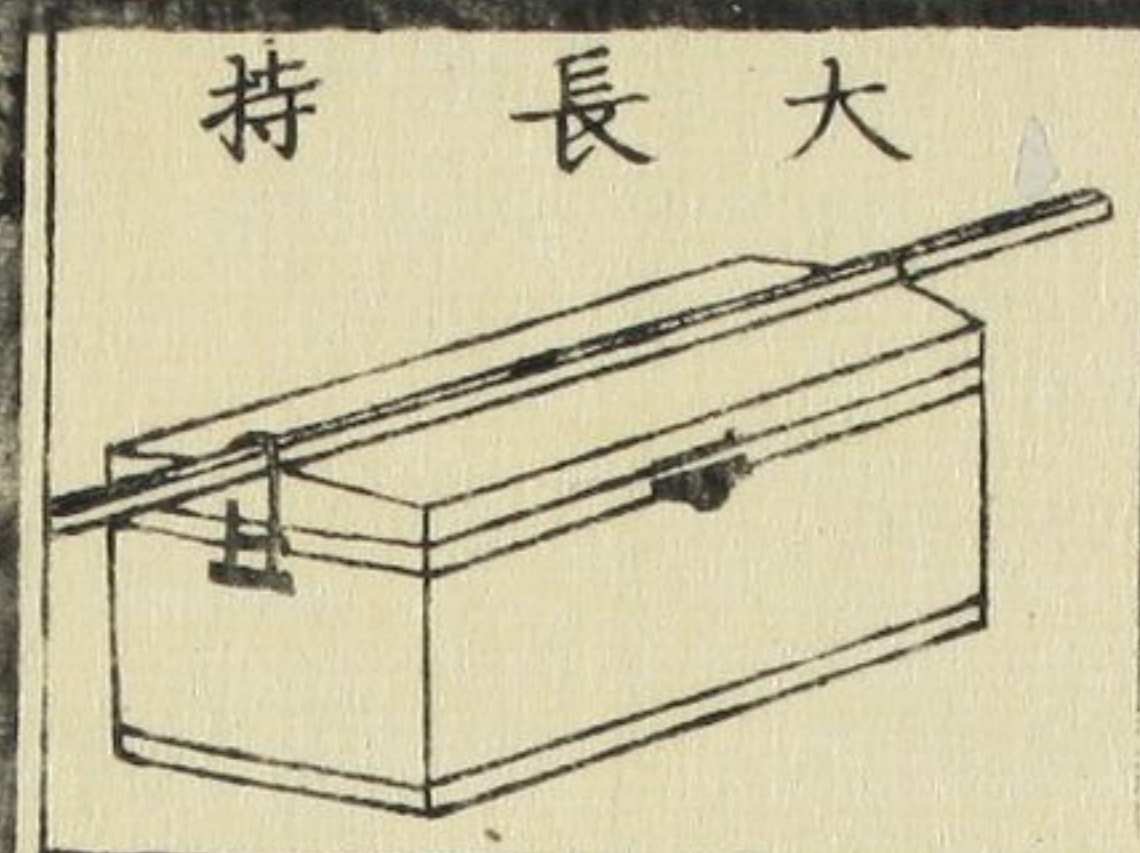
甲戌の貼用法を知

る戌要の其一類子

本了ハ金銀貨幣

その他諸る収單文

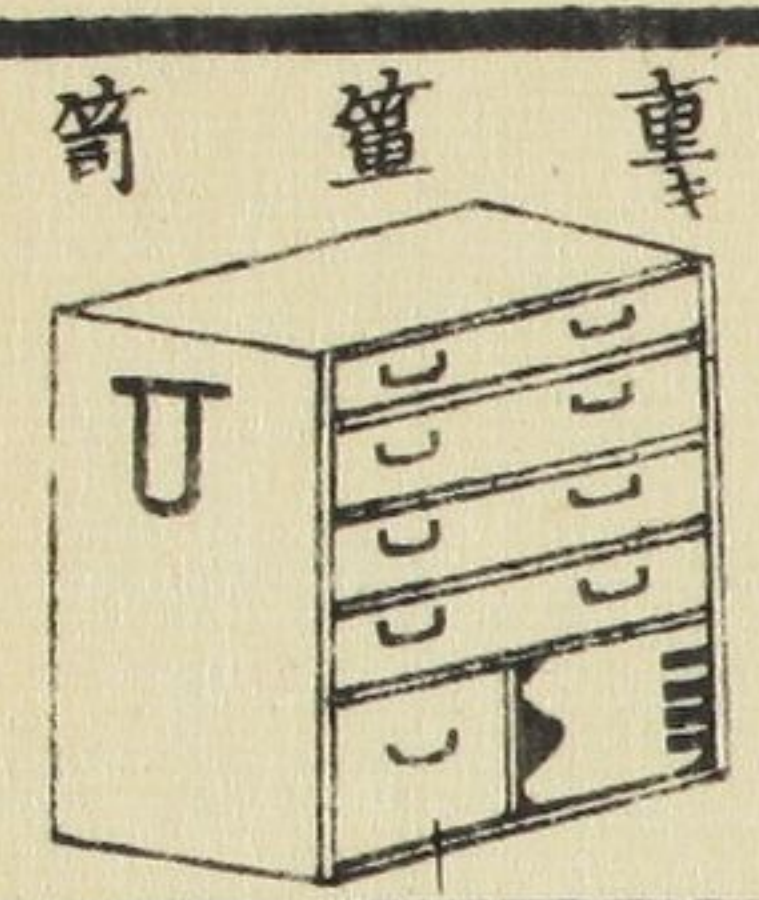
九人迄へ一割五分
 下け
 百人以上百九十九
 人迄へ二割下け
 二百人以上へ三割
 下け



諸忌の賣買會社乃
 配賦社入の銀單從
 又裝齋諸物法品
 の送了状書の寫る

勢州迄 三四半
 大坂迄 五回
 函館迄 八回

小長持
 勢州迄 二回半
 大坂迄 三四半
 函館迄 五回半



關係せし拾圓以上
 一錢の印紙を貼
 る規則とて控券
 以下へ枚單を添く

十ノ前書札

勢州迄 二 四

大坂迄 二 四半

函館迄 四 四

四ツ引出三筆筒

勢州迄 一 四七拾五錢

大坂迄 二 四二拾五錢

函館迄 三 四半

三ツ引出三筆筒

勢州迄 一 四半

大坂迄 二 四

函館迄 三 四半五錢

の外ハ界紙子之を

祀をぐー又事二類

金銀借貸の稿文

類交換文や法典貸

保結券書諸る契出

七拾圓子充たる分

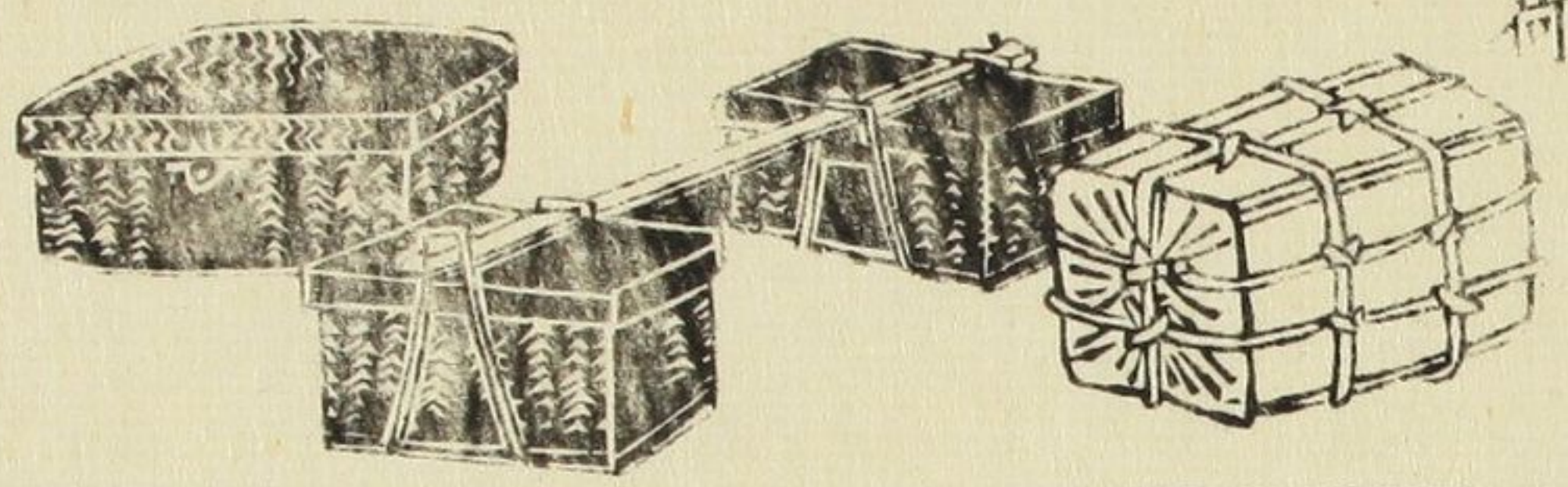
ハ印紙を貼用せ凡

と箱に括券以之

明荷

兩掛

籠葛



世界山内實業

七段南...

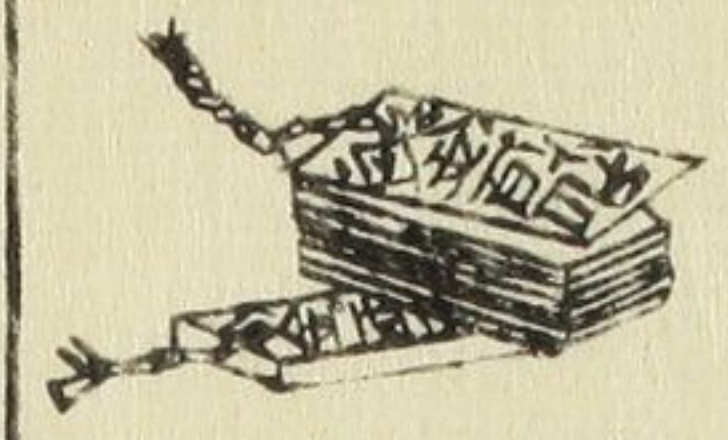
勢州迄 七十五錢
大坂迄 一圓
函館迄 一圓半

同小

勢州迄 五十錢
大坂迄 七十五錢
函館迄 一圓九十五錢

貨幣

千圓



手金數子送て悉皆

印紙を貼用を又日

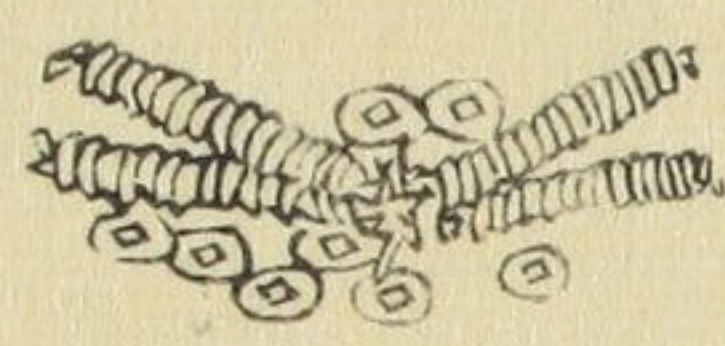
用子供する所の通

帳及び判取帳類ハ

勢州迄 二圓
大坂迄 二圓半
函館迄 四圓

錢

十月目



勢州迄 三十五錢
大坂迄 四十五錢
函館迄 六十五錢

又規則多きとる

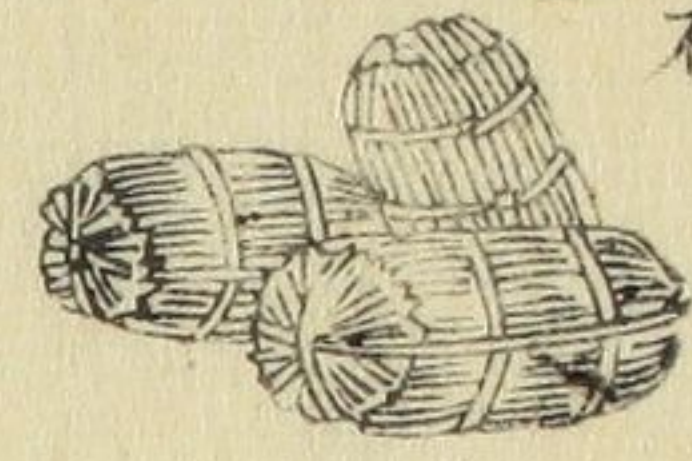
の廳子願ふ處に於

虽も收税印紙各地

印紙を貼用せしむ

世界為替補費

米百石



勢州迄	五十五回
大坂迄	七十五回
函館迄	百廿五回
○豆麥百石	
勢州迄	五十回
大坂迄	七十回
函館迄	百十五回

半子笑るゝあゝねハ

之を省きて記載せん。

儲通用の筆貨よハ。

一。二。五。十。二十。圓。

○糖 百石

勢州迄	四十七回
大坂迄	六十五回
函館迄	百〇五回
○塩 百石	
勢州迄	四十五回
大坂迄	六十回
函館迄	九十五回

鱈六十本



銀貨ハ五錢と拾錢

より。二十錢あり五

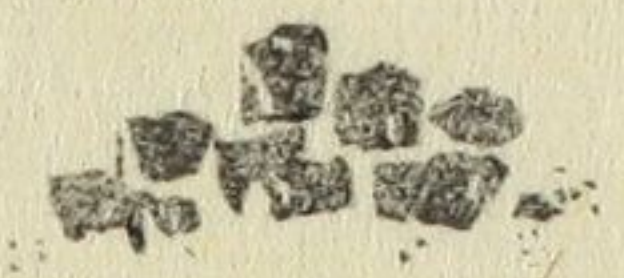
拾錢又是あり一圓

てハ貿易の爲の銀

世界商賣補遺

二五九

勢州迄	五十五圓
大坂迄	七十五圓
函館迄	百廿五圓
○昆布	四千貫目
勢州迄	五十圓
大坂迄	七十圓
函館迄	百十五圓
石炭百石	



貨あり。又一層と半

錢と一銭とふハ銅

貨と何事も品位

且つ量目も一定

勢州迄	六十圓
大坂迄	八十圓
函館迄	百卅五圓

酒一樽



勢州迄	三十五錢
大坂迄	四十五錢
函館迄	七十五錢

たる者あると云

と云偽を検査して

貫目分厘毛拂まで

等秤量戥子掛合

世界商賣補遺

〇十

世間高貴補遺

〇白砂糖 一樽

勢州迄 三十五錢

大坂迄 四十五錢

函館迄 七十五錢

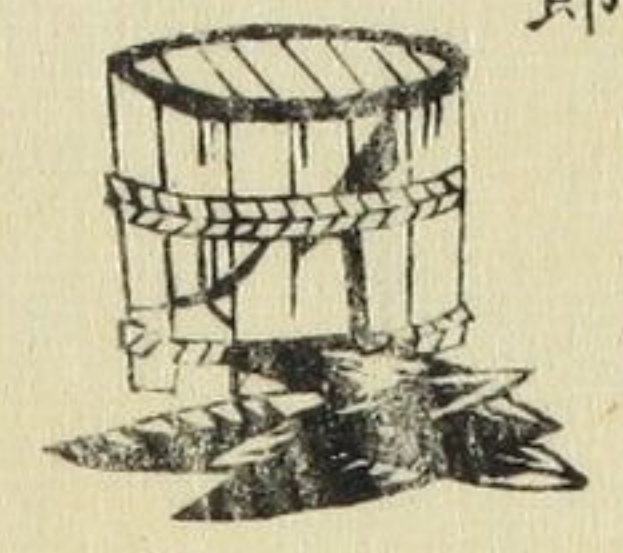
〇黒砂糖 一樽

勢州迄 四十錢

大坂迄 五十錢

函館迄 九十錢

鯉節



せ。而して可令兌換

也。又西洋の等秤也。

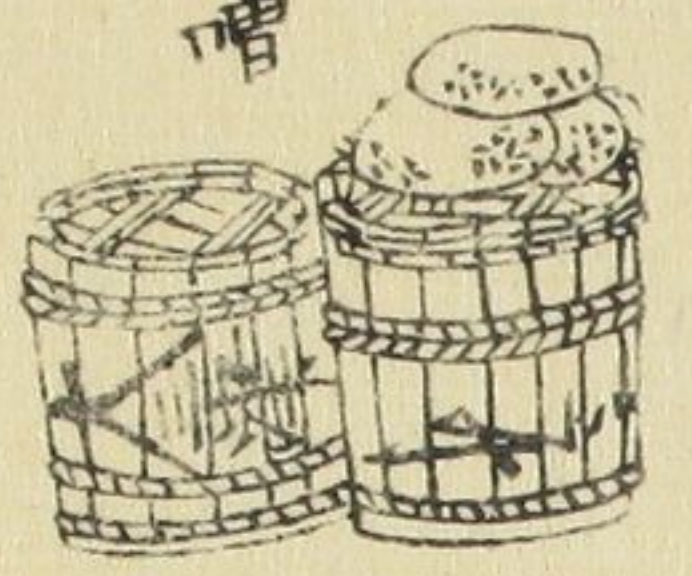
槓杆の元理を従つ

て其端を支点とす

勢州迄 三十五錢
大坂迄 四十五錢
函館迄 六十五錢

澤庵

味噌



勢州迄 二十五錢
大坂迄 三十五錢
函館迄 五十五錢

法碼を力点とす權

る。此の者を重点と

し。其製法を我天

秤子均しと名も只

世間高貴補遺

〇二

七五二

油

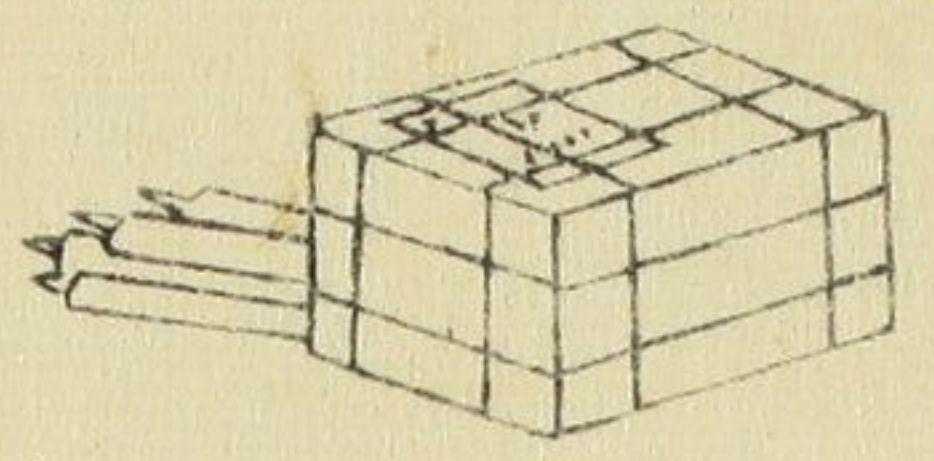


勢州迄 四十五錢

大坂迄 五十五錢

函館迄 九十錢

蠟燭 一箱



子支点を剛鉄尖の

上^{うへ}の安^{やす}し^して^て原^{はら}

均^{きん}を明^{めい}著^{ちや}あ^あし^しむ。

之^こき^き西^{せい}國^{こく}の發^{はつ}明^{めい}家^か

勢州迄 二十五錢

大坂迄 五十五錢

函館迄 五十五錢

○生蠟 一本

勢州迄 四十錢

大坂迄 五十錢

函館迄 八十錢

茶壺一ツ



里^り且^じつ^つ其^{その}他^た鐘^{かね}即^{すなは}ち

分^{ぶん}銅^{どう}ハ^ハ其^{その}國^{こく}より^{より}從^{したが}

て^て差^ち異^いの^のあ^ある^るハ^ハそ^{こと}

を^ま待^{まち}た^た又^{また}我^{われ}は^はの^の高^{たか}

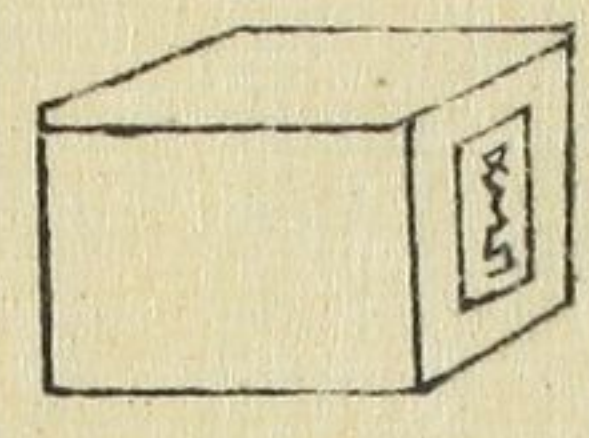
東前書補遺

の十二

勢州迄 六十五錢
 大坂迄 八十五錢
 函館迄 一田廿五錢

○小茶壺
 勢州迄 四十五錢
 大坂迄 六十錢
 函館迄 一田

茶櫃



家うよちい於もちてとろ用とるろ所ろのろ

一いつ斤きん秤ぢやくをを上う目めのの星ほし

いいをを分ぶんりりてて上う緒おをを

持もててハハ十じゆ七しち匁もんめままてて

勢州迄 五十錢
 大坂迄 六十錢
 函館迄 九十五錢

○小茶櫃

勢州迄 三十錢
 大坂迄 四十錢
 函館迄 六十五錢

葉烟草 一個



かかままるる。又また新あらた目めのの星ほし

ハハ二に分ぶんりり中ちゆう緒おをを持もつ

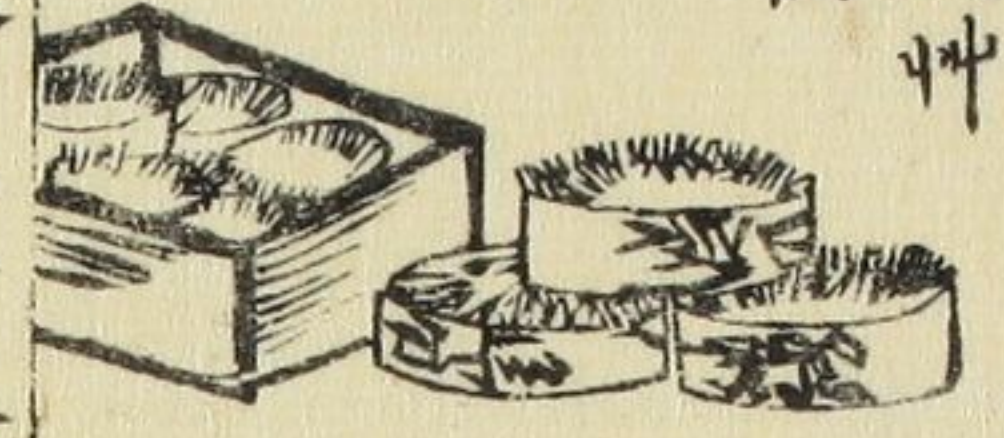
ててハハ十じゆ匁もんめよりより五ご十じゆ

目め迄までをを測はかるる方かた程ほど又また

新編 萬葉集

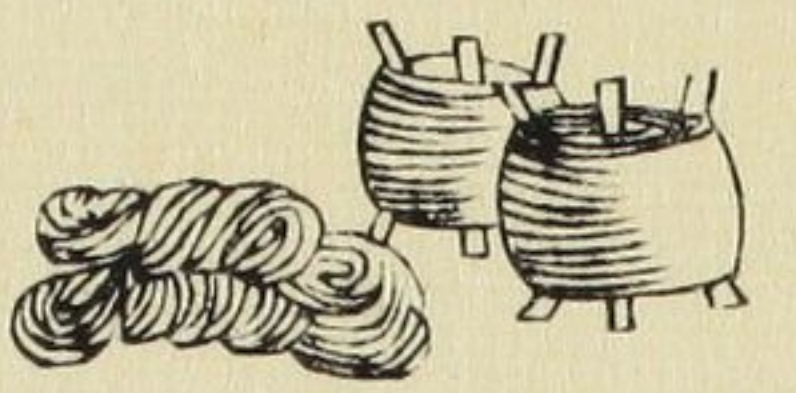
勢州迄 四十五錢
大坂迄 六十錢
函館迄 一〇

刺烟艸
一個



勢州迄 二十五錢
大坂迄 三十錢
函館迄 五十錢

生茶 唐茶
一個



勢州迄 一〇廿五錢
大坂迄 一〇半
函館迄 二〇
〇半紙六×八一一個
勢州迄 二十五錢
大坂迄 三十錢
函館迄 五十錢

世界商賈補遺

〇十四

向ふ目星ハ去々充むら め ぼし うち ちんめ ちと

取ヲ持テ五十目ヨを ちつ め

里百六十目ヤ七測め ちり

一斤秤と思ちん せう ともふ

又小皿秤といまた せうばん せう とい

上目ハ何うめ 何

去々五十目迄ちんめ ちんめ ちんめ

斗と前目ハ武まへめ ぶ

〇十四

唐紙類

○唐紙類 前同

勢州迄 三十錢

大坂迄 四十錢

函館迄 六十五錢

○銅鑄重目物十目

勢州迄 三十錢

大坂迄 四十錢

函館迄 六十五錢

○メ箱鳥賊同

勢州迄 二十錢

大坂迄 二十五錢

函館迄 四十錢

もんめ海一

一匁星五一にて五十日

より一にて百六十日

追かきふるまゝの向目

星八十匁元緒を持

海鼠
数の子
十目



勢州迄 三十五錢

大坂迄 四十五錢

函館迄 七十五錢

○千鰯 十目

勢州迄 十八錢

大坂迄 二十錢

函館迄 三十五錢

て百匁より三匁五

十文目追又を貴目

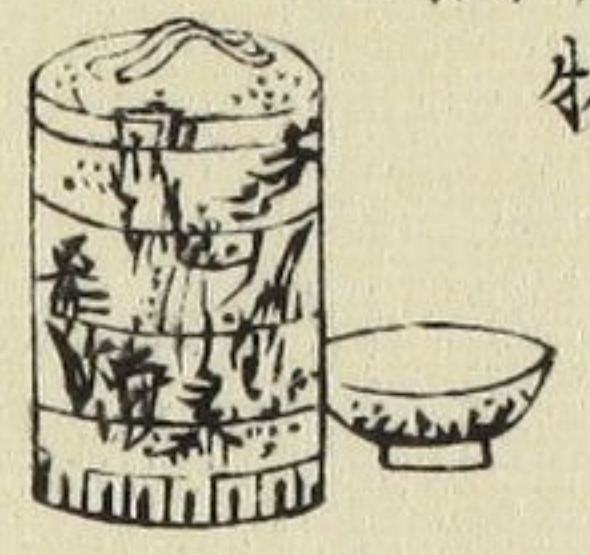
秤ありこれハ上目也

一匁二百目追をか

○種紙百枚

勢州迄 六十錢
 大坂迄 八十錢
 函館迄 一百二十錢

瀬戸物
 一個



勢州迄 十五錢
 大坂迄 十八錢
 函館迄 三十錢

けるあり。新ま目の星ほし

ハニ奴に。百目ひゃくめより

して五百目ごひゃくめ迄まで向むかふ目

星ほしハ十奴じゅうに。五玉ごぎよく目めより

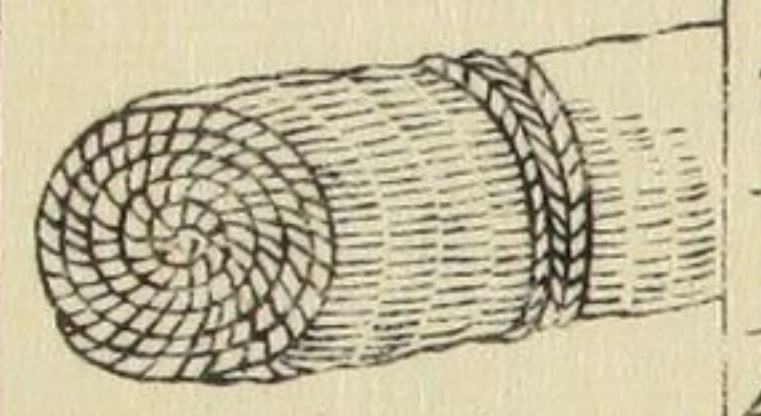
○藍玉 一本

勢州迄 三十錢
 大坂迄 三十五錢
 函館迄 五十五錢

○全 七五物

勢州迄 一十錢
 大坂迄 三十錢
 函館迄 四十五錢

青筵
 一束



して元緒もとちを持もて。一

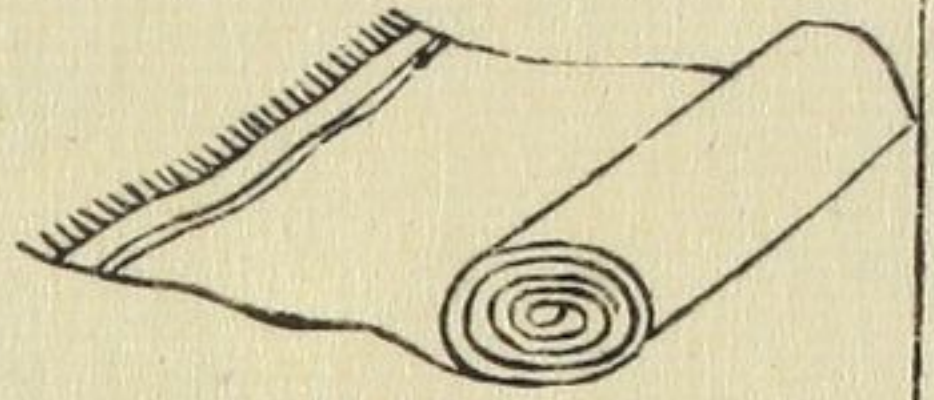
貫かん二百文にひゃくもん目め迄まで自在じざい

斗とるとるとを得えるる。し

と星ほしを量り目め自ら尔らハ

勢州迄	十五錢
大坂迄	二十錢
函館迄	三十錢

織帆 一丸



勢州迄	三十五錢
大坂迄	四十五錢
函館迄	七十五錢

六貫ちぎり扛秤ちつを持てて

層へら。之これ。上目うめハは廿

目星めぼし。之これ。至文目しぶんめよ

至三貫中しさんくわんちゆう。之これ。横目よこめハ

○麻 一丸

勢州迄	二十五錢
大坂迄	三十五錢
函館迄	五十錢

○株栢 千枚

勢州迄	五十五錢
大坂迄	七十五錢
函館迄	一百十錢

真綿 一丸



至目元しめもと。之これ。一貫いちくわん

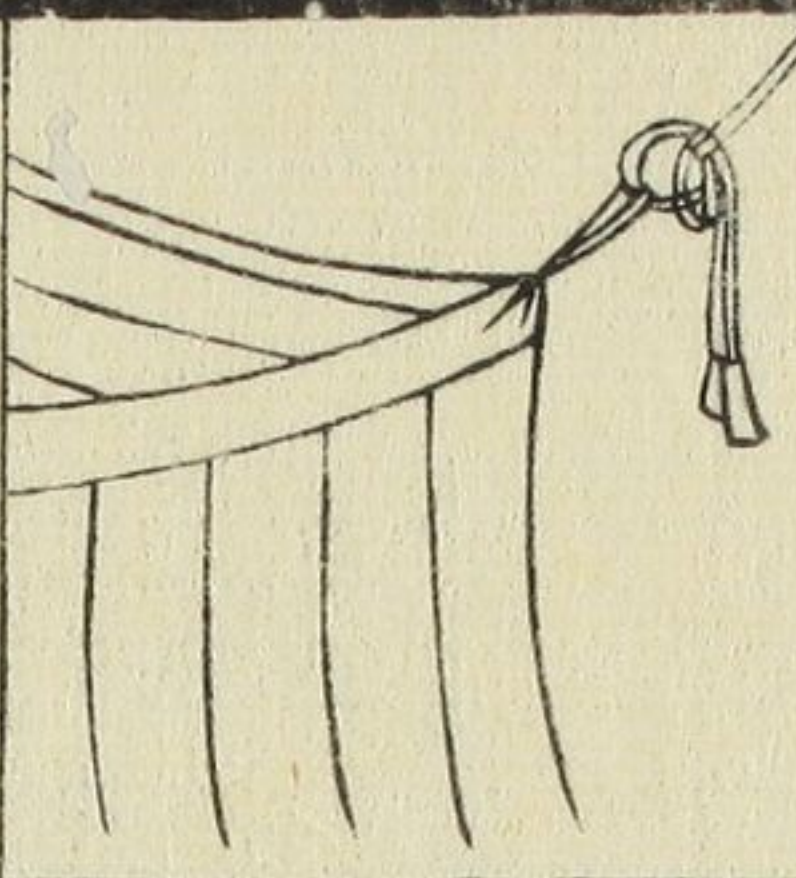
目めより六貫目ろくくわんめ支しよ

至重しちゆう。之これ。及およふととま

ハは二十六じゅうにノの扛秤ちぎり小せう

勢州迄 七十五錢
大坂迄 一 回
函館迄 一 回半

政帳百反



勢州迄 六十錢
大坂迄 七十五錢
函館迄 一 回半

て。上月の星ハ至目

一貫目より十二

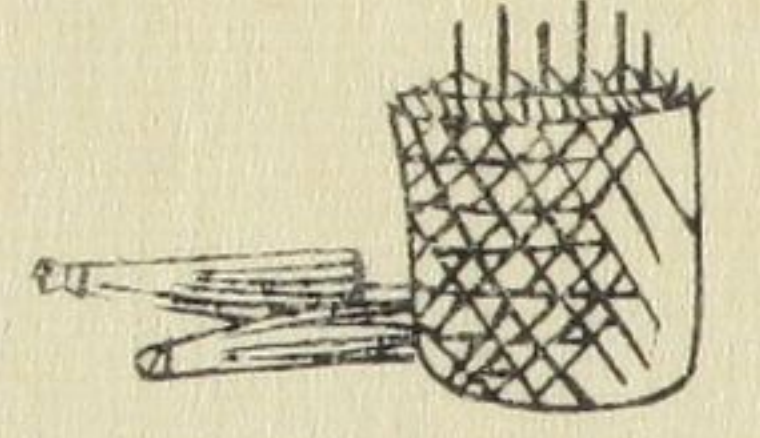
貫横目ハ二至目星

小一て。至貫目より

○金巾 一箇

勢州迄 一 回十錢
大坂迄 一 回半
函館迄 二 回半

傘三
十本
入



勢州迄 三十錢
大坂迄 四十錢
函館迄 六十五錢

世界商賈補遺

二十六貫迄測る又

三十二貫目と三拾

六貫扛秤あり。以

走七前よ比較して

○浮粉	一樽
勢州迄	二十五錢
大坂迄	三十五錢
函館迄	五十五錢
○漆	一樽
勢州迄	四十錢
大坂迄	五十錢
函館迄	八十錢
○線香々々	一箱
勢州迄	二十五錢
大坂迄	三十錢
函館迄	四十五錢

上緒うへえを結むとをを知し里り好う

盛さか又また西洋せいやうのま外まはは

於おていハ。皇國くわんこくのま外まはは

と大おほにい形かたち状じやう異こときまと

箱扱
十八入



勢州迄	二十五錢
大坂迄	三十五錢
函館迄	五十五錢
○洋物	四曲 四尺
勢州迄	十五錢
大坂迄	二十錢
函館迄	三十三錢

也。先まつ英國えいこくのま外まはは

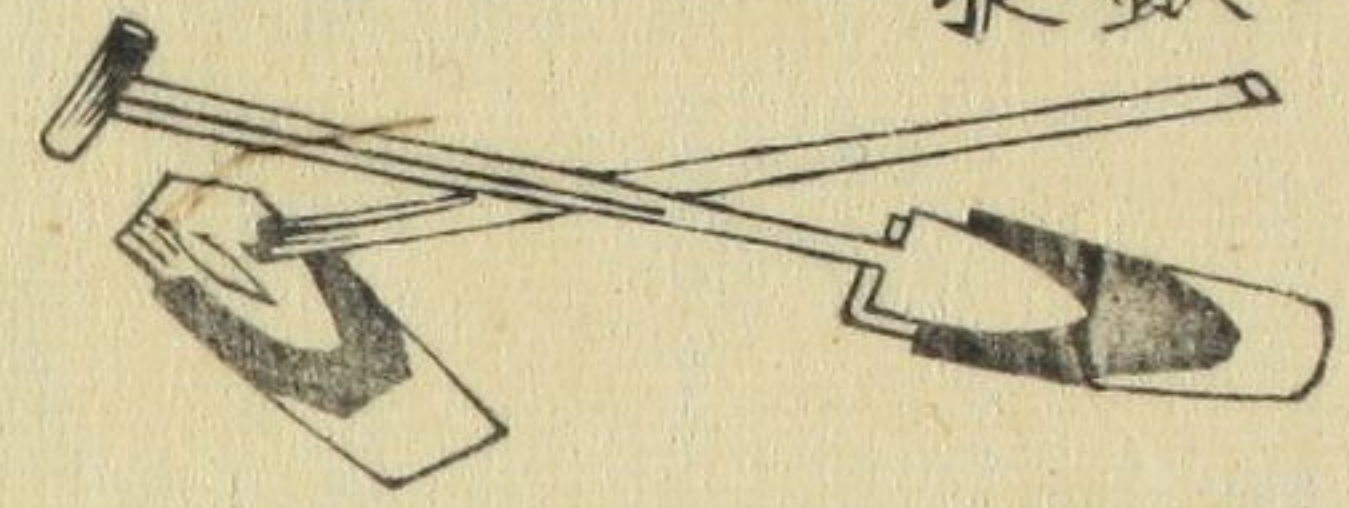
左あくハ其その少せうなる者もの

を「をハイントと」と稱せうす。

我わが二合ふたごハ夕ゆふ強つよをい入

世風尚書補遺

一鋤
拵



勢州迄	十五錢
大坂迄	二十錢
函館迄	三十錢

る。又「タオルト」とい

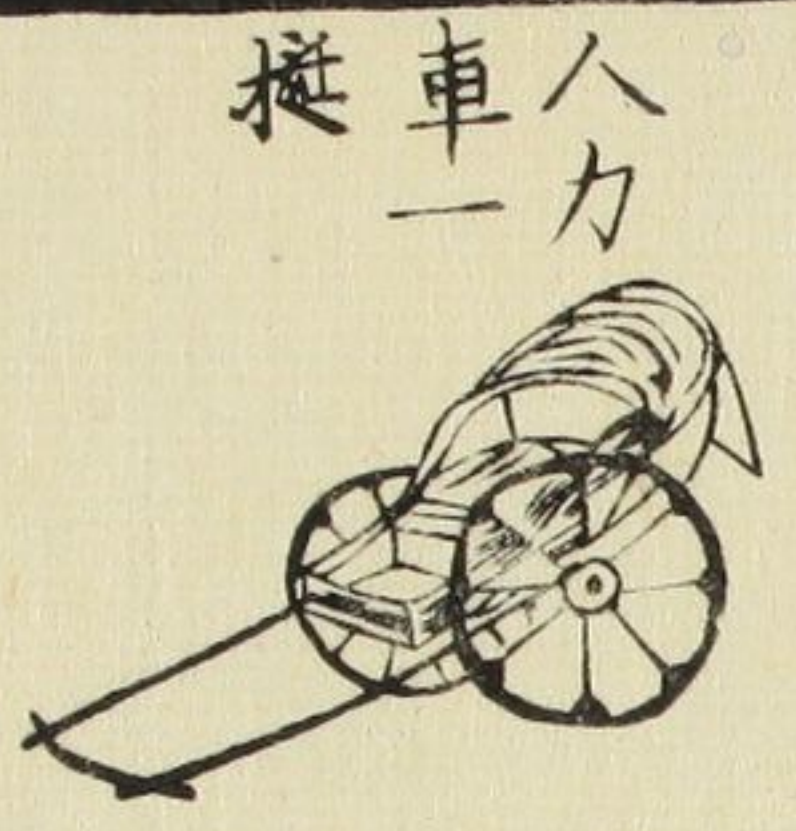
ふ。并「我五合五夕

強を「入る。出ハ「パイ

ント」の二倍あり。又

○和雜物
四曲
方尺

勢州迄	十一錢
大坂迄	十五錢
函館迄	廿五錢



勢州迄	一圓十錢
大坂迄	一圓半
函館迄	二圓半

「カルロシ」こと思ふるハ。

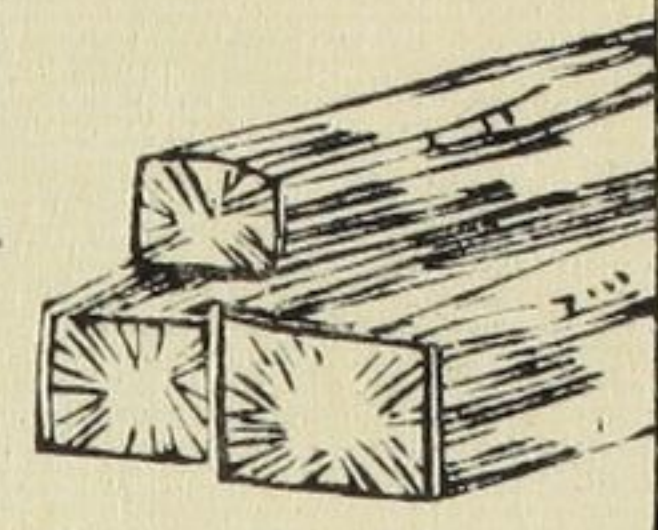
我武井八合強を「入

る。之ハ「四クオルト」を

入る者あり。又我

○重キ材木

勢州迄	二	日
大坂迄	三	日
函館迄	五	日



輕キ材木

勢州迄	一	日半
大坂迄	二	日
函館迄	三	日

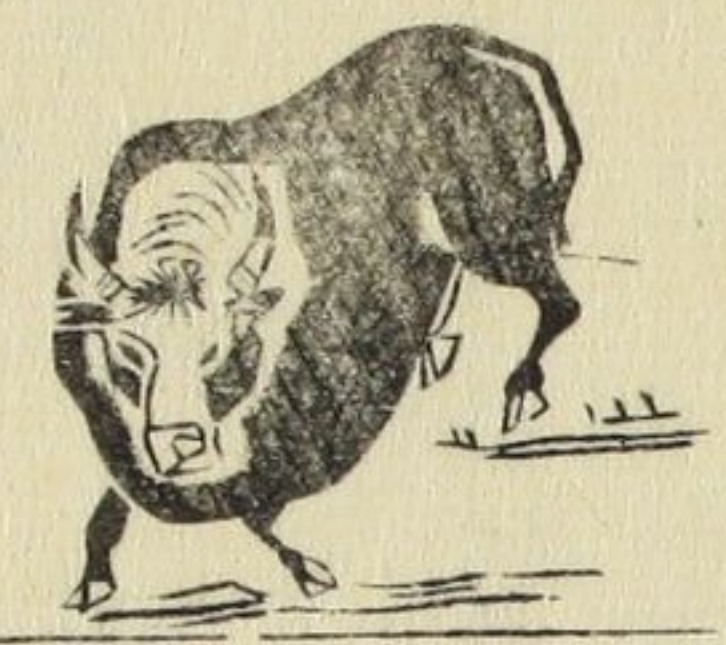
國こ々り々り通常つうじょう用もちるその

外まへハよ世よ々きやう々ま京きやう掛か々と々ち々か

者もの々もの々ち々よく々けい々い

四よん寸すん九く分ぶん深ふかさは二に

牛匹



勢州迄	九	日
大坂迄	十二	日
函館迄	二十	日

○源氏線香一箱

勢州迄	十	錢
大坂迄	十五	錢
函館迄	二十	錢

寸すん七しち分ぶんありまた寸すん積せき

ハ一寸いちすん立た法ぽう六ろく十じゅう四し

箇かん八はち二に七しち一いち二に即すなはちちち

之これ子こ充ちゆう満まん者もの々もの々もの物ぶつ

馬一匹

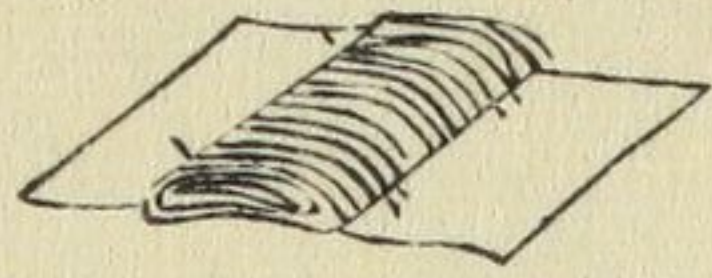


勢州迄 十五日

大坂迄 二十日

函館迄 三十日

絹布 四方



の量リヤウハ一升シウヲ出ニす

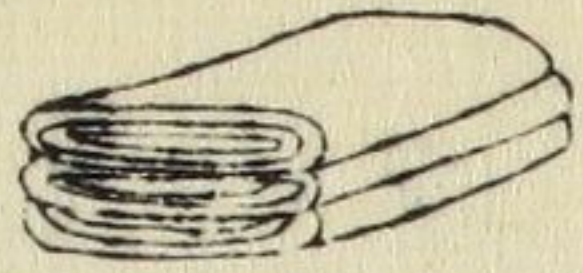
分ブンの五ゴを五ゴと云イふ

ひ。十分ジュン一イツを一イツと

いふ。総ソウて秤ヘリと升シウ目メ

勢州迄 二十銭
大坂迄 廿五銭
函館迄 三十五銭

木綿 曲尺 四方



勢州迄 十五銭
大坂迄 二十銭
函館迄 二十三銭

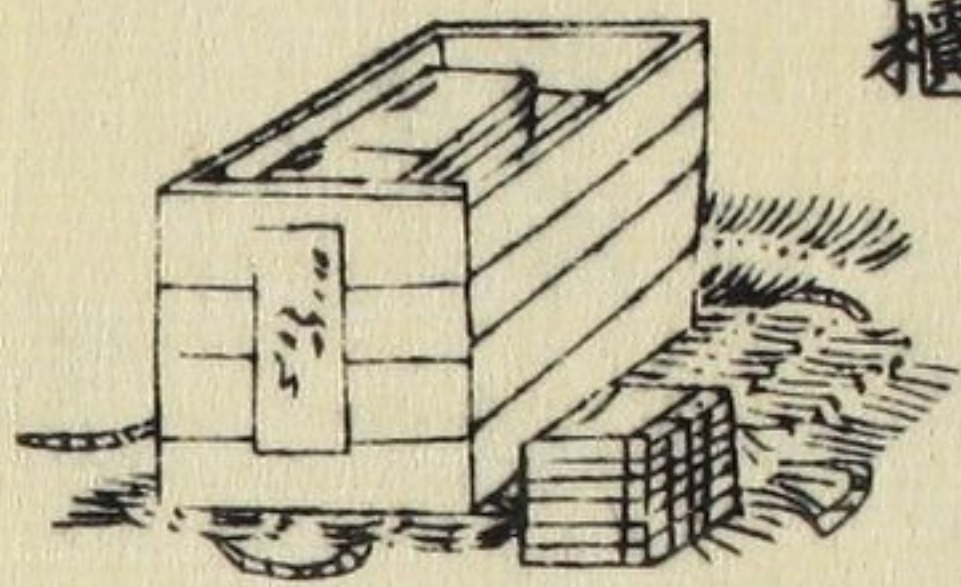
の類ルイハ別ワカて差異サウイの

あまアマ桶ツツ子コ。最モトも注チュウ意イ

筋キンあまアマ里リ。又マタ稀マレす

奸ケン商シヤウありて。之コレを稜リヤウ

本櫃

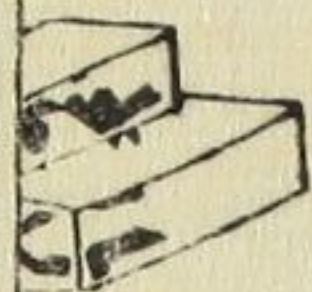


勢州迄 四十五錢

大阪迄 六十錢

函館迄 九十錢

練尾
石百



そのとき

る時ハ見よたらま

そのときよ

其店を失うひ妻さいあ子こ

難り教きんの

難教ろくろくの怨い哀いをゆ変へし

のら

て遁のるら能あくく

あり

ありか故こはし高こう家け手て

うき

生なるら筆ひつハは幼わ稚ちの

とき

時とままらら小せう学がく校こう入いて

せら

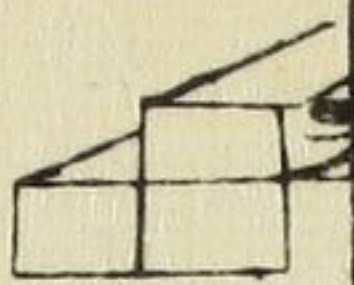
綴ずい字じ算さん術じゆつ充ちゆう理り博はく

勢州迄 一回半

大阪迄 二回

函館迄 三回

鮭 三千本



勢州迄 五十五回
 大阪迄 七十五回
 函館迄 百廿五回



樽 六十本
 勢州迄 五十五回
 大阪迄 七十五回
 函館迄 百廿五回

物地理学化学等

を勉励し又餘暇

ありハ英佛木の学

を心掛り總てふ意

陸運元會社
 金子逸送表

内里以百	以十同以里五	以五凡日不	凡日不	高金
錢六	錢四	錢三	送	以下十回以上
錢九	錢六	半錢四	送	以上十回以上
錢二十	錢八	錢六	送	以上十回以上
錢五十	錢十	半錢七	送	以上十回以上

分限元後家の室を

飾り金を子金銀

を費した朝ハ早く

起て見世棚木を始

以外 百凡 里三 同漸	以內 百凡 里三 同漸	以內 百凡 里二 同漸	以十 百凡 五凡 同漸
錢十二	錢五十	錢十	錢八
錢十三	半錢廿	錢五十	錢二十
錢十四	錢十三	錢十二	錢六十
錢十五	半錢七十三	錢五廿	錢十二

め。家室を清潔せいじやくす

あ。一。挨拶あいさつを怠おろそかすな

あ。和事わじを注意ちゅういす

ふ。貪高利くわんこうり。不掠ふりやく人ひと

内國往復の書状ハ
南北里程の遠近ハ
拘らる總て左の如

目方 二匁以下 二錢
二匁以上 四錢
四匁以上 六錢
六匁以上 八錢
以上皆右ノ割合
を以て目方二匁
毎ニ二錢ノ相
増を

目神めがみを尊たふとむ。親おやを敬やまむ

ひ。下しもを衰あやえ。家業けぎふを

あ。出精しゅせい。家内けいち

私合しごうを是こゝニ必かならず

〇一市郵便
 之ハ東京に住むる
 人東京の住人へ送
 り長崎に住むる人
 長崎の住人へ送る
 の類あり
 目方ニ取以下一錢
 同ニ取以上二錢
 同四取以上三錢
 以上皆此割合を以
 て目方ニ取毎に一
 錢宛を増もてあり

富貴繁昌し子孫榮

是之瑞おを表し倍々

利潤疑ふ

世界高貴性来補送

小學課中
 必用書目

師範學校
 編成御書籍

小學藝古本

海軍兵學寮御用出版所

東京小石川大門町 鷹金屋
 書林 青山清吉

智恵の系
 繪入算算の環
 算算必讀
 讀本會部編
 童蒙初心學
 小學生徒心得
 博物新編譯解
 同和解 近刻
 小學讀本
 同算術書
 同地理書
 教師心得
 小學生徒必用ノ書類學課ノ順次ヲ以テ編成シ引續キ
 發售イタクニ毎日三錢ノ廉價ヲ以テ賣出シ廣ク諸國
 差出シ申候 東京 篠川社

日本地理撮要
 啓蒙西洋名數
 養生手引草
 筆算ノ心學
 幾何ノ心學
 洋算獨學
 英算獨學
 西洋塵劫記
 習字本
 體操圖
 五十音圖
 算用數字圖
 世界高貴性来
 西洋農業性来
 世界百工性来
 東京地學性来
 翰墨性来
 啓蒙英語性来
 開化千字文
 其外追々出版
 加算九九圖
 乘算九九圖
 算語繪圖
 其外追々出版

發行

京都三條通
 大坂心齋橋通
 同 所
 東京日本橋通二丁目
 同 所
 同 所
 同為香石町
 同是宇田川町
 同所大神宮前
 同 所
 同淺草寺前二丁目
 同横山町三丁目
 同所 二丁目
 出雲寺文次郎
 伊丹屋善兵衛
 敦賀屋九兵衛
 須原屋茂兵衛
 山城屋佐兵衛
 小林新兵衛
 村上勘兵衛
 和泉屋吉兵衛
 岡田屋嘉七
 和泉屋市兵衛
 須原屋伊八
 和泉屋金右衛門
 出雲寺萬次郎

書林

同通油町
 同馬喰町三丁目
 同大傳馬町二丁目
 同 所 三丁目
 同本石町三丁目
 同所十軒店
 同室町三丁目
 同飯倉五丁目
 同南傳馬町
 同神田須田町
 同下谷仲町
 同湯島切通坂町
 同神田通新石町
 藤岡重慶次郎
 森屋次兵衛
 三家村佐平
 袋屋龜次郎
 梶屋喜兵衛
 鈴木喜右衛門
 紀伊國屋源兵衛
 萬屋忠藏
 近江屋半七
 和泉屋勘右衛門
 岡村屋庄助
 鷹金屋元吉
 青山山堂出店

